

What?

Why?



所長 山本の

ワイズリレーインタビュー

第55回 医療法人 a-live 理事長 山田優貴さんに聞きました!

徹底した予防歯科管理の積み重ねで、一生涯にわたって心身の健康をサポート。

Q 業務内容を教えてください。

山田 盛岡市三本柳で「盛岡となん歯科・こども矯正歯科」という歯科医院を経営しています。親子三代にわたって通院いただいています。

Q 主力のサービスを教えていただけますか?

山田 「心と体の健康を育む」を医院コンセプトに「患者さんの人生の質を高めるパートナーとなる」というミッションを掲げています。これを実現するために予防を中心とした歯科管理をモットーとしています。方法は様々ですが、口腔内の環境は日頃のケアやメンテナンスでもっと良くすることができます。予防という観点では「歯並び」も重要になってきますので、矯正治療にも力を入れています。主にはインビザラインというマウスピース矯正で、ワイヤーよりもケアがしやすく予防しながら矯正ができるため、積極的におすすめしています。当院の社員も福利厚生で矯正をしています。歯並びの良し悪しは子どもの時の舌の使い方や飲み込み方、呼吸の仕方も大きく影響しますので、幼少期のトレーニングも大切にしています。そして、心の健康という意味で「笑顔を増やしたい」という思いがあります。笑顔が増えると、寿命が8年ほど伸びるという研究データも出ており、ホワイトニングなどの美容歯科にも力を入れています。

Q 歯科医は何人もいらっしゃるのですか?

山田 1代目院長の父と2代目の私のほか、常勤医1人と非常勤医2人の計5人体制です。患者さんの増加に伴い医師を増やしました。ユニット数も昨年10月のリニューアルで3台から5台に増やしましたが、すでにご予約をお取りしづらい状況になってきましたので、この5月に4台増やして全部で9台になる予定です。

Q 創業からの歴史を教えてくださいませんか?

山田 1981年2月に父が今の場所で開院しました。地域に根付いた医院として僕ら兄妹4人を育ててくれたのですが、近隣の歯科医院の数が当時2、3件から今は40件近くまで増え、経営力が求められる時代



「予防がコンセプトなので『お大事に』ではなく『お疲れさまでした』とお声がけするように社員の意識づけをしています」。



になってきました。私が20代の頃は大学で勤務しており、治療技術を高めればなんとかなる世界だと思っていましたが、ふたを開けると父の医院の経営は厳しい状態でした。そんな中、30歳の時に家の借金を引き継ぐと決めて、34歳の頃まで他院で修行しました。歯医者には怖いというイメージがあると思いますが、中には「歯医者に行くのが楽しみ」と思えるような医院もありました。僕も生涯、歯科医師という職業に誇りを持っていきたいですし、喜んで来てくださる患者さんが増えるような歯科医院をつかって、父が命を削って僕らを育ててくれたことに恩返しをしたいと思うようになりました。2018年の35歳の時に非常勤医として父の医院に戻り、2019年4月から本格的に経営を引き継ぎました。無投資で築40年の医院、新患も月1人程度で1日の来院患者数も一桁という苦しい状況からのスタートでした。あれから3年が経ち、今の業績は約3倍のところまで来ました。

Q よく借金を引き継ぐ決断をしましたね。

山田 色々ありましたが、両親から愛されて育ったという自覚があったからです。それなのに親に甘えて生きてきた自分が情けなくなりました。自信はなくても「なんとかする」と決意して判を押しました。自分ではなかなか押せないスイッチを借金が押してくれたんだと解釈しています。

Q 他院と違うセールスポイントを教えてくださいませんか?

山田 一つは僕らがやりたい治療ではなく、患者さんが求めている治療をやるということです。もう一つは人



医療法人 a-live

理事長

山田 優貴 (やまだ・ゆうき)

1983年、盛岡市出身。岩手医科大学や他院での勤務を経て、2019年に父の歯科医院を引き継ぐ。歯医者は怖いというイメージの克服に励み、質の高い予防歯科を提供している。5年前からマラソンを始め、フルマラソンには5回出場。

「歯医者は怖くない」「通うのが楽しい!」と思える
医院を叶える、笑顔溢れるスタッフさん達。



有限会社みちのく自動車钣金塗装 取締役 井上 智さんからのご紹介

間性です。僕は医療人の前にただの人だと思っています。人と人との対峙を通して「医療人ではない自分ならどのように関わるか?」ということについていつもスタッフと話しているので、当院のスタッフのコミュニケーション能力や患者さんへの接し方には自信を持っています。

Q スタッフさんの教育はどのようにされていますか?

山田 毎朝 1 分間、僕が大事にしている考え方を社員に伝えることを 2018 年から続けています。加えて月一度、まる 1 日休診して課題を話し合っています。そのほか、30 分間の業務改善 MTG もしています。アプリでコミュニケーションを取っていますが、ノート機能を使って業務改善の意見をスタッフ自らが挙げて、スタッフ同士で改善していける仕組みを作っています。

Q 法人の名前の由来を教えてくださいませんか?

山田 「全力で生きる」という意味の「alive」を選びました。人生の質を高めるパートナーを目指す僕らがどう生きているかに本質があると思い、いろんな壁にぶつかりながらも「ああ、なんか生きるのって楽しいな」と思っているかが重要だと感じたからです。「a」と「live」の間に線を入れていますが、「a」は個人を意味しています。全力で生きている個人が集まって、一つの方向に向かっていくという思いで線を引きました。そして、子どものうちから心と体の健康を育める医院にしていきたいという思いで小文字にしました。

Q この仕事の魅力を教えてくださいませんか?

山田 人と関わることで、その人の人生が変化していくことを目の当たりにできることです。僕は「自分一人で成し遂げられたことは何一つない」という座右の銘を掲げていますが、人は一人では生きていけないと思っています。誰かの協力や応援があって今があるということを感じられる社員教育も大切にしている、その教育を受けた社員が患者さんに関わり「盛岡となん歯科があって良かった」と思われる存在になることで、僕らの人生が「正解」になっていくのだと思っています。

Q 自分なりの勉強や情報収集の方法はありますか?

山田 自分より視座が高い人と一緒にいることです。会いたい人を明確にすることが大事で、ポイントごとにメンターを決めています。そして、学んだことを応援したい後輩にアウトプットすることで自分の成長をつくっています。限りある時間の中でどういう出来事をつくっていくかが人生だと気づいてからは、会う or 会わないが明確になってきました。ずっと飲んでいた自分が言うのはおこがましいのですが(笑)

Q 法人としての目標を教えてくださいませんか?

山田 全国に僕らの医院の取り組みを広めていきたいと思っています。まだ具体的には言えませんが、近い将来、仙台に次の医院をオープンする予定です。

Q 個人としての目標をお聞かせください。

山田 「誰かの見通しになる」ということを意識しています。これからの歯科業界は技術があるだけでは難しい時代です。歯科医療は入口の教育が大事で、大学 1 年生の頃から自分の人生について考える必要があると思います。個人的には教育事業もやっていきたいですね。

Q 仕事をする上で大切にしていることは何ですか?

山田 一番は感謝することです。感謝が人をつないでいくと思っていて、感謝が溢れると謙虚になれます。そして、謙虚さがあると素直になれます。感謝と謙虚と素直、この3つのループがある人は成長が早いと思います。

Q 最後に好きなタイプの芸能人を教えてください!

山田 竹内結子さんが一番好きでした。猫より犬派なので顔立ちがタイプで雰囲気も好きでした。

◎ 本日はお忙しいところありがとうございました。

医療法人 a-live

盛岡となん歯科・子ども矯正歯科

盛岡市三本柳 7-13-8 Tel : 019-638-8680

